

4-1 阪神北地域アンケート用紙

地域しごとサポートセンター阪神 アンケート

この度はご協力ありがとうございます。

質問をお読みいただき、当てはまるものに○をつけてください。



※アンケートはインターネット上からもご回答いただけます。

ご希望の方は、右側の二次元コードを読み取ってください。

まず、貴団体の所在地をお選びいただき、以下の質問 1 から順にお答えください。

- 1 伊丹市
- 2 川西市
- 3 宝塚市
- 4 三田市
- 5 猪名川町

質問 1. 貴団体と他団体との連携について、お伺いします。

1) 貴団体と他団体との連携がありますか。当てはまるものを 1 つだけお選びください。

- 1 はい ⇒ 2)
- 2 いいえ

2) 貴団体が連携をしている団体で当てはまるものをすべてお選びください。

- 1 地域活動団体(自治会、地縁団体、子ども会、老人クラブ、等)
- 2 市民活動団体(NPO、ボランティア団体等)
- 3 経済関係団体(商工団体、JA、観光協会、交通事業者、商店街、事業者等)
- 4 行政等(民生児童委員、市町地域センター、学校、公民館、警察署、消防署、消防団、等)
- 5 その他()

質問 2. 貴団体が活動されている事業分野についてお伺いします。

1) 重点的に取り組んでいる分野について、下記の選択項目で当てはまる番号を 3 つまでお書きください。

() () ()

⇒ ⑪その他を選択された方はこちらにご記入ください。

()

2) 課題としている分野について、下記の選択項目で当てはまるものを3つまでお書きください。

() () ()

⇒ ⑪その他を選択された方はこちらにご記入ください。

()

3) 新たに取り組みたい事業分野について、下記の選択項目で当てはまるものを3つまでお書きください。

() () ()

⇒ ⑪その他を選択された方はこちらにご記入ください。

()

分野について、こちらからお選びください。

- ① 地域住民の交流
- ② 生涯学習、健康づくり
- ③ 高齢者支援（見守り、生活援助、介護予防等）
- ④ 子育て支援（見守り、生活援助、学習支援等）
- ⑤ 生活困難者支援（一人暮らし、引きこもり、ヤングケアラー等）
- ⑥ 障害者（児）支援（見守り、生活援助、学習支援等）
- ⑦ 安全・安心（防災、防犯、防火等）
- ⑧ 環境問題（地域美化、野良猫対策、空き家対策等）
- ⑨ 産業活性化（まちおこし、特産品の開発等）
- ⑩ 行政代行（行政の施設管理や窓口代行など）
- ⑪ その他
- ⑫ 取り組んでいる分野はない

質問3. 貴団体が課題としてとらえていることについてお伺いします。

1) 重点的に取り組んでいる事業の課題について、下記の選択項目で当てはまるものを3つまでお書きください。

() () ()

⇒ ⑫その他を選択された方はこちらにご記入ください。

()

2) 新たな事業に取り組めない課題があれば、下記の選択項目で当てはまるものを3つまでお書きください。

() () ()

⇒ ⑫その他を選択された方はこちらにご記入ください。

()

3) 運営上での内部課題について、下記の選択項目で当てはまるものを3つまでお書きください。

() () ()

⇒ ⑫その他を選択された方はこちらにご記入ください。

()

課題については、こちらからお選びください。

- ① 資金・資材の不足
- ② 拠点の欠如
- ③ リーダーの不在
- ④ 担い手（活動者）の不足
- ⑤ 事業運営のノウハウの不足
- ⑥ つながりの希薄化
- ⑦ 地域住民の当事者意識の不足
- ⑧ 地域住民の活動理解の不足
- ⑨ 地域住民の高齢化
- ⑩ 担い手（活動者）の高齢化
- ⑪ ICT（※1）化導入が困難 ※1 ICT：情報通信技術
- ⑫ その他
- ⑬ 課題はない

質問4. 貴団体のICTの活用状況について、お伺いします。

1) 貴団体ではICTツールを活用していますか。

- 1 活用している ⇒ 2)・3)へ
- 2 活用していない ⇒ 4)へ

2) ここではICTツールとは以下ような媒体のことを指します。活用されているものをすべてお選びください。

- 1 メール
- 2 LINE（ライン）
- 3 オンラインツール（zoom・Google Meet・Skype・Microsoft Teams など）
- 4 ホームページ・ブログ
- 5 SNS（Instagram・Twitter・facebook など）など
- 6 その他 ()

3) 団体内でICT ツールをどのような手段に活用されていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

- 1 団体内での連絡手段
- 2 地域住民への情報発信（回覧情報、防災や地域行事など）
- 3 地域住民向けだけでなく情報の発信
- 4 1～3以外で活用されている手段があればお書きください。
()

4) 団体内でICT ツールを導入する上での課題で、あてはまるものをすべてお選びください。

- 1 デジタルデバインド（情報格差）：ITC ツールを使える人と使えない人がいる
- 2 ICT ツールの統一が難しい
- 3 セキュリティ
- 4 その他 ()
- 5 導入するつもりがない

質問 5. 課題を解決しようとする時、相談先を知っていますか。あてはまるものを1つだけお選びください。

- 1 知っている
- 2 知らない
- 3 知らないので紹介してほしい

質問 6. 地域しごとサポートセンター阪神（※2）に期待することはありますか。当てはまるものをすべてお選びください。

- 1 地域活動や運営に関する相談窓口
- 2 起業、コミュニティビジネス（※3）の立ち上げ等の相談
- 3 法人格の取得
- 4 活動を活性化するための支援
- 5 地域活動の広報
- 6 支援が可能な公的機関や団体等の紹介（繋げる）
- 7 デジタル化
- 8 その他 ()

※2 地域しごとサポートセンター阪神は、地域課題解決に向けた相談・助言や地域課題解決のための地域しごとの支援を阪神地域で行っています。

※3 コミュニティビジネスとは、地域住民が主体となって自発的に地域の課題に取り組む、やがてビジネスとして成立させていく事業活動です。

ご協力ありがとうございました。